

ちやうどイイまちの ココで暮らすイイトコ。

まちの魅力は、身近な暮らしの中で発見することが多いもの。
ここでは、実際に住んだからこそ感じる、羽生の魅力6選をご紹介します。

POINT 01

都心へのアクセスが抜群

羽生市は都心まで約 60 分と通勤や通学に「ちょうどいい、距離間。利根川を隔てて群馬県に隣接し、栃木県や茨城県などへのアクセスも良いため、各地の観光スポットなどへのお出かけにも、とても便利な場所です。

平日は自宅でテレワーク、月に数日は都心へ出勤し、休日は家族と各地へお出かけ。あなたの好みに合わせたライフスタイルが実現できます。

POINT 02

災害の影響を受けにくい

地震、台風、津波…。せっかく見つけた快適な暮らしも、たった一度の災害で一転してしまう可能性があります。

もちろん、羽生市も例外ではありませんが、山間部がなく平坦な地形という特徴から、災害の影響を受けにくい場所といわれています。また、さまざまな防災訓練も行われているため、万が一のときも安心です。

POINT 03

日常生活の利便性が高い

市内には魅力的な個人店、8つの商店街、年中無休の大型ショッピングモールがあり、令和2年には新たに「愛藍（あいあい）タウン」もオープン。住宅街区・商業施設・病院が1km圏内にまとまった、暮らしやすくにぎわいのある街です。生活に必要な施設がコンパクトに集約され、各エリアをつなげる歩道や公園も整備されているので、お散歩をしながら気軽にショッピングが楽しめます。

POINT 04

医療体制もバッチリで安心

さまざまなニーズに合わせた地域の医療機関と最新鋭の医療機器を備えた羽生総合病院が連携しているので、遠方に出向くことなく十分な医療が受けられます。

また、羽生総合病院は令和2年の新設時、ドクターヘリ発着場を設置。災害拠点病院にも指定されており、有事の際も迅速に対応できる万全の体制が整っています。

POINT 05

パパ・ママも安心の教育環境

子どもたちの知的好奇心を刺激する「子ども大学はにゅう」、高校生が講師として開催する「高校生インストラクター講座」など、さまざまな学習メニューを用意。また、全小中学校へのALT（外国語指導助手）の配置、一人一台のタブレット端末の完備など、子どもたちが健やかに成長できる教育環境が整っています。また、放課後にのびのび遊べる公園も多く、家族連れも安心して新生活が始められます。

POINT 06

市内イベントがいっぱい

羽生市を一躍有名にしたイベント「世界キャラクターさみっと in 羽生」。日本全国・世界から集まったキャラたちの魅力に触れようと、毎年多くの家族連れでにぎわいます。

その他にも、市内では自然や文化に親しめるイベントを多数開催。「さくらまつり」「農業まつり」など、地域交流やまちの魅力を再発見する場として、大きな役割を担っています。